

# 当院で北海道 道北地域がん患者に関する理学療法情報提供項目の 検討(第一報)のアンケートを答えられた理学療法士の方へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、理学療法士へのアンケートを用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

研究課題名	道北地域のがん理学療法情報提供書の検討(第一報)
研究機関	市立旭川病院 リハビリテーション科
研究責任者	阿部 慎一
共同研究者	旭川医科大学病院 リハビリテーション部 村岡 法彦、呂 隆徳、岡村 綾子、細川 祐司、才田 良幸、介護老人保健施設 大谷 忠義、旭川リハビリテーション病院 リハビリテーション部 中嶋 光秀、森山病院 リハビリテーション部 中村 賢、旭川赤十字病院 リハビリテーション科 大西 正剛、田中 雄也、旭川医科大学病院 リハビリテーション科 及川 欧
研究の目的	北海道 道北地域の急性期、回復期、生活期のがん理学療法の情報提供書の状況を確認し、さらに情報提供の項目を検討することにより必要な情報を急性期から回復期、回復期から生活期に提供していくことを検討します。
研究の方法	(1) 対象となる理学療法士 公益社団法人理学療法士会 道北支部に在籍する理学療法士を対象としています。 (2) 利用する情報 現在の理学療法情報提供書の現状を確認し、転院または退院後に必要だと考えられるがん理学療法情報提供書の項目を調査します。調査項目は、回答者の状況、一般的情報、医学的情報、社会的情報などです。調査結果をもとに旭川がんリハビリテーション研修会実行委員の理学療法士で情報提供書の案を作成します。その後各施設で運用開始し、6か月後に本研究のがん理学療法情報提供書の効果を確認します。
研究実施期間	実施許可日～2025年12月31日
個人情報の取り扱い	研究に利用する情報に関しては、お名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会・論文で発表されますが、その際も理学療法士を特定できる情報は削除して利用いたします。
※	上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。
問い合わせ先	市立旭川病院 (070-8610 旭川市金星町1丁目1番65号) 電話：0166-24-3181(代表) 担当理学療法士：リハビリテーション科 阿部 慎一